

戦場のレクイエム (2007)

集結號
ASSEMBLY

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 中国
色彩 Color
時間 124分
初公開日 2009/01/17
公開情報 ブロードメディア・スタジオ

【キャッチコピー】
一人生き残り、すべてを背負う――。

【解説】
「女帝 [エンペラー]」のフォン・シャオガン監督が中国“国共内戦”とそれが引き起こしたある悲劇の実話を描いた戦争ドラマ。内戦で部下を全て失った一人生き残った男が、その後の人生を捧げて部下の名誉回復のために奔走する姿を、迫真の戦闘シーンと深い人間ドラマで描き出す。
1948年、第二次大戦後に始まった中国共産党と国民党の対立はついに内戦へと発展、毛沢東率いる中国共産党の人民解放軍と、蒋介石の国民党軍は激しい戦闘を繰り広げていた。中でも、最も熾烈を極めたと言われるのが淮海（わいかい）戦役だった。人民解放軍に所属する第9連隊はそんな淮海の最前線に送られる。そして旧炭鉱防衛の任務を与えられ、隊長のグー・ズーティには“旧炭鉱を正午まで死守し、集合ラッパを合図に撤収せよ”との指令が下る。しかし、圧倒的な戦力差を前に次々と命を落としていく部下たち。やがて負傷した兵士の“集合ラッパを聞いた”との進言にも確信が持てずにそのまま戦闘継続の判断を下すグーだったが…。

【クレジット】

監督	フォン・シャオガン	Feng Xiaogang	
製作	ワン・チョンジュン	Wang Zhongjun	
	ジョン・チョン	John Chong	
	レン・チョンルン	Ren Zhonglun	
脚本	リュウ・ホン	Liu Heng	
撮影	リュイ・ユエ	Lu Yue	
出演	チャン・ハンユー		グー・ズーティ
	ドン・チャオ		チャオ・アルドウ
	ユエン・ウェンカン		ワン・ジンツン
	タン・ヤン		スン・グイチン
	リャオ・ファン	Liao Fan	
	ワン・バオキアン		
	フー・ジュン	Hu Jun	リウ・ゾーシュイ
	レン・チュアン	Ren Quan	政治指導員